

セゾン・バンガード・ グローバルバランスファンド

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／資産複合
信託期間	無期限
運用方針	信託財産の長期的な成長を図ることを目的として、主として米国バンガード社が運用する株式と債券のそれぞれのインデックスファンドの中から資産規模、運用実績、コストなどの面から厳選したファンドに分散投資します。具体的な資産配分は運用状況ならびに市場状況に応じて随時変更(増減ならびに入替など)します。原則として、為替ヘッジは行いません。
主要運用対象	有価証券に投資する外国投資証券を投資対象とします。
組入制限	①外貨建資産への投資には制限を設けません。 ②投資信託証券への投資割合には制限を設けません。 ③投資信託証券ならびに短期金融資産以外の有価証券への直接投資は行いません。 ④デリバティブの直接利用は行いません。
分配方針	毎決算時に、基準価額水準、市況動向等を勘案して分配を行います。ただし、分配対象額が小額の場合には分配を行わないこともあります。信託財産内に留保した利益については、運用の基本方針に基づき運用を行います。当ファンドは、分配金再投資専用とします。収益分配金は、税金を差し引いた後、再投資されます。

■お問合せ先

セゾン投信株式会社
〒170-6054 東京都豊島区東池袋3-1-1 サンシャイン60 54F
[ホームページ] <http://www.saison-am.co.jp>
[電話番号] 03-3988-8668
[営業時間] 9:00～17:00 (土日祝日、年末年始を除く)

運用報告書 第5期

決算日 2011年12月12日

■受益者の皆様へ

「3. 11」の東日本大震災で、景気回復軌道を完璧に断たれた日本経済。そして夏以降は欧州債務問題がイタリアにまで波及し、世界中の投資マネーがリスク回避へと日米独国債へのシフトを加速させました。

同時に史上最高値圏への円高進行を伴い、日本から国際分散投資をする長期投資家にとっては、通年で大変厳しい外部環境の2011年でした。

当ファンドはそうした内外の逆風下での運行となり、残念ながら基準価額を下げることになりましたが、設定来連続資金流入超は57ヶ月まで伸び、皆様との二人三脚で資金フローは益々安定堅固なる本格的長期投資ファンドとして、すっかり定着してまいりました。

毎月の極めて安定した資金流入フローは、次の回復期に向けた「良い仕込み」を積み上げる運用を可能とし、この期を皆様の有効な充電期間とすることが出来たと考えられます。

そして世界経済は減速を強いられつつも、しっかりと成長軌道を描き続けており、当ファンドはその滔々たる成長の大河にゆったり乗って、引き続き進んでいます。

長距離列車「セゾン号」は今期も順調に乗客の皆様が増え続けており、乗務員一同心より感謝申し上げますと共に、第5期の運用状況を報告させていただきます。

代表取締役社長 中野 晴啓



セゾン投信

■設定以来の運用実績

決算期	基準価額			投資対象ファンド組入比率								為替レート		投資証券組入比率	純資産総額
	(分配落)	税込み 分配金	期中 騰落率	U.S.500 ストック	ヨーロッパ ストック	ジャパン ストック	パシフィック・ エクスパ ンション ファンド	エマー ジング・ マーケ ット・ ストック	U.S. ガバ メント・ ボンド	ユーロ・ ガバ メント・ ボンド	ジャ パン・ ガバ メント・ ボンド	米ドル /円	ユーロ /円		
(設 定 日) 2007年3月15日	円 10,000	円 —	% —	% —	% —	% —	% —	% —	% —	% —	% —	117.27	155.09	% —	百万円 645
第1期(2007年12月10日)	10,464	0	4.6	23.2	16.4	4.8	—	6.2	18.7	20.5	8.5	111.63	163.46	98.4	10,504
第2期(2008年12月10日)	6,742	0	△35.6	23.1	13.3	4.6	1.8	4.6	21.2	19.7	10.8	92.63	119.81	99.0	15,104
第3期(2009年12月10日)	7,829	0	16.1	21.2	13.9	4.9	2.6	6.5	20.0	19.8	10.0	88.26	130.14	98.9	25,519
第4期(2010年12月10日)	7,753	0	△1.0	22.5	13.6	4.6	2.7	7.2	19.8	18.1	10.5	83.82	110.92	99.0	32,583
第5期(2011年12月12日)	7,226	0	△6.8	23.0	13.0	4.4	2.7	6.8	19.6	18.9	10.7	77.68	103.77	99.1	37,748

(注1) 基準価額は1万口当たりです。

(注2) 組入比率は、対純資産比です。騰落率、組入比率は、小数点第2位を四捨五入しています。

(注3) 為替レート(米ドル/円)(ユーロ/円)は、わが国の対顧客電信売買相場仲値を使用しています。

(注4) 当ファンドの運用方針に適切なベンチマーク(参考指数)が存在しないため、上記には市況を併記しておりません。

■当期中の基準価額等の推移

年 月 日	基準価額		投資対象ファンド組入比率								投資証券組入比率
	騰落率	騰落率	U.S.500 ストック	ヨーロッパ ストック	ジャパン ストック	パシフィック・ エクスパ ンション ファンド	エマー ジング・ マーケ ット・ ストック	U.S. ガバ メント・ ボンド	ユーロ・ ガバ メント・ ボンド	ジャ パン・ ガバ メント・ ボンド	
(期 首) 2010年12月10日	円 7,753	% —	% 22.5	% 13.6	% 4.6	% 2.7	% 7.2	% 19.8	% 18.1	% 10.5	% 99.0
12月末	7,655	△1.3	22.2	13.4	4.7	2.7	7.0	19.8	17.6	10.5	98.0
2011年 1月末	7,841	1.1	22.2	13.4	4.6	2.7	7.0	19.9	18.6	10.5	99.1
2月末	7,811	0.7	22.0	13.2	4.6	2.6	6.8	20.0	19.0	10.7	99.0
3月末	8,000	3.2	22.5	13.5	4.4	2.7	7.0	19.6	19.0	10.3	99.1
4月末	8,156	5.2	22.1	13.9	4.2	2.8	7.0	19.3	19.7	10.0	99.0
5月末	7,966	2.7	21.8	13.7	4.1	2.8	7.0	19.4	20.0	10.4	99.1
6月末	7,852	1.3	22.4	13.3	4.1	2.6	7.0	19.4	19.9	10.4	99.1
7月末	7,651	△1.3	21.9	13.6	4.3	2.8	7.1	19.0	19.9	10.4	98.9
8月末	7,279	△6.1	22.0	12.4	4.0	2.6	6.7	19.7	20.7	10.7	98.9
9月末	7,006	△9.6	21.6	12.7	4.3	2.6	6.5	20.3	20.0	11.1	99.1
10月末	7,495	△3.3	23.2	13.6	4.4	2.7	6.8	18.8	19.1	10.5	99.1
11月末	7,083	△8.6	22.8	12.9	4.3	2.6	6.6	20.1	18.8	10.9	99.0
(期 末) 2011年12月12日	7,226	△6.8	23.0	13.0	4.4	2.7	6.8	19.6	18.9	10.7	99.1

(注1) 基準価額は1万口当たりです。

(注2) 組入比率は、対純資産比です。騰落率、組入比率は、小数点第2位を四捨五入しています。

(注3) 騰落率は期首比です。

■ 当期の運用状況と今後の運用方針

I：当期の基準価額の推移と基準価額の変動要因について

当ファンドの第5期(2010年12月11日～2011年12月12日)の年次運用状況をご報告いたします。

当期の基準価額の推移は、2011年4月7日に8,287円の最高値を、2011年10月5日に6,868円の最安値を付け、当期末の基準価額は7,226円となりました。設定から当期末までの基準価額の騰落率は△27.74%、当期の騰落率は△6.80%となりました。



基準価額のハイライト

	基準価額	日付
安値	6,868	2011年10月5日
高値	8,287	2011年4月7日

基準価額の変動要因

当期は、株式市場が米国を除いて下落したものの債券市場が米国を中心に上昇し、投資先ファンド全体では、基準価額へあまり影響を与えませんでした。一方、為替市場では対ドル、対ユーロで引き続き円高が進行し、基準価額の主な下落要因となりました。

<基準価額のプラス要因>

- ・ U.S. ・ ガバメント ・ ボンド ・ インデックス ・ ファンド(米ドル)
- ・ U.S. 500 ・ ストック ・ インデックス ・ ファンド(米ドル)

- ・ ジャパン ・ ガバメント ・ ボンド ・ インデックス ・ ファンド(円)
- ・ ユーロ ・ ガバメント ・ ボンド ・ インデックス ・ ファンド(ユーロ)

<基準価額のマイナス要因>

- ・ 対ドルでの円高の進行
- ・ 対ユーロでの円高の進行
- ・ ヨーロピアン ・ ストック ・ インデックス ・ ファンド(ユーロ)
- ・ エマージング ・ マーケット ・ ストック ・ インデックス ・ ファンド(米ドル)
- ・ ジャパン ・ ストック ・ インデックス ・ ファンド(円)
- ・ パシフィック ・ エક્ス ・ ジャパン ・ ストック ・ インデックス ・ ファンド(米ドル)

II：当期の市場概況

世界の株式市場の概況

主要国の株式市場は、底堅い動きとなった米国を除いて大きく下落しました。

当期の初めは、景気の先行きに対する明るい見方が広がったことで上昇基調となったものの、2011年に入ってから米国を始めとする先進国の金融緩和策が長期化している影響を受けて、新興国を中心にインフレへの懸念が高まって金融引締めへの警戒感が広がり、徐々に新興国の株式市場が軟調な展開となりました。8月には世界的な景気低迷の長期化に対する懸念が徐々に広がるなかで、欧米を中心に財政再建圧力が強まったことから、さらなる景気減速への不安が高まり、株式市場は大きく下落しました。その後も、ユーロ圏の債務不安がイタリアなどユーロ圏の中核国に拡大したことで金融市場に不安が広がり、リスクの高い資産から資金を引き上げる動きが加速して、先進国、新興国共に株式市場は下落し、特に新興国の株式市場が大きく下落しました。

国債市場の概況

国債市場は、米国、ユーロ圏、日本共に上昇(金利は低下)し、特に米国の国債が大きく上昇しました。当期

の初めは、景気の先行きに対する明るい見方が広がったことにより、金融緩和策が早期に解除されるとの観測が高まり、やや下落する局面もあったものの、その後は世界的な景気低迷の長期化への懸念が広がると共に、金融緩和策の長期化観測が高まったことで上昇基調となり、特に夏以降大きく上昇しました。夏以降は、ユーロ圏で債務不安が広がったことで安全資産としての需要が高まると共に、更なる金融緩和策が打ち出されたことを受けて米国債が大きく上昇する一方で、ユーロ圏の国債は軟調な展開となりました。

為替市場の概況

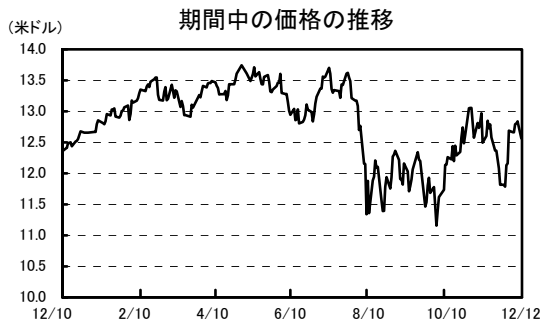
為替市場では、対ドル、対ユーロでさらに円高が進行しました。当期の前半は、世界経済の先行きに対する明るい見方が広がって、高金利通貨や利上げ観測が高まったユーロが上昇する一方でドルが下落し、円は対ドルでは上昇したものの他通貨に対してはやや軟調な展開となりました。夏以降はユーロからの資金逃避の動きが強まると共に、世界経済の先行きへの不透明感が高まっていくなかで、リスクの高い資産から資金を引き上げる動きが加速したことからユーロや高金利通貨が下落し、海外のリスク資産への純投資額が大きい国の通貨である円とドルは、共に上昇しました。

III：組入れファンドと為替レートの動き

バンガード・U.S. 500 ストック・インデックス・ファンド(米ドル建て)

バンガード・U.S. 500 ストック・インデックス・ファンドの当期の基準価額の騰落率[※]は、+1.60%でした。

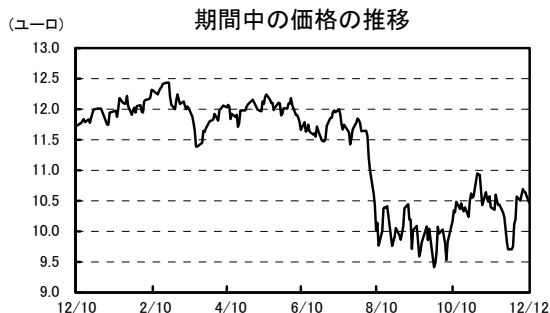
* 当ファンドの基準価額の算定は投資先バンガードファンドの前々営業日の評価額を基に行う仕組みとなっておりますので、投資先バンガードファンドの騰落率は当ファンドの計算期間での2営業日前のものを利用しています。



バンガード・ヨーロピアン・ストック・インデックス・ファンド(ユーロ建て)

バンガード・ヨーロピアン・ストック・インデックス・ファンドの当期の基準価額の騰落率*は、-10.65%でした。

* 当ファンドの基準価額の算定は投資先バンガードファンドの前々営業日の評価額を基に行う仕組みとなっておりますので、投資先バンガードファンドの騰落率は当ファンドの計算期間での2営業日前のものを利用しています。



バンガード・ジャパン・ストック・インデックス・ファンド(円建て)

バンガード・ジャパン・ストック・インデックス・ファンドの当期の基準価額の騰落率*は、-16.18%でした。

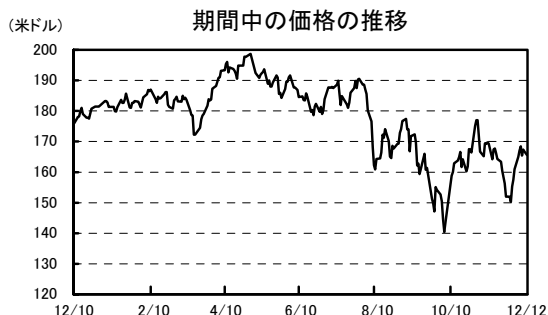
* 当ファンドの基準価額の算定は投資先バンガードファンドの前々営業日の評価額を基に行う仕組みとなっておりますので、投資先バンガードファンドの騰落率は当ファンドの計算期間での2営業日前のものを利用しています。



バンガード・パシフィック・エクスジャパン・ストック・インデックス・ファンド(米ドル建て)

バンガード・パシフィック・エクスジャパン・ストック・インデックス・ファンドの当期の基準価額の騰落率*は、-5.93%でした。

* 当ファンドの基準価額の算定は投資先バンガードファンドの前々営業日の評価額を基に行う仕組みとなっておりますので、投資先バンガードファンドの騰落率は当ファンドの計算期間での2営業日前のものを利用しています。



バンガード・エマージング・マーケット・ストック・インデックス・ファンド(米ドル建て)

バンガード・エマージング・マーケット・ストック・インデックス・ファンドの当期の基準価額の騰落率*は、-13.43%でした。

* 当ファンドの基準価額の算定は投資先バンガードファンドの前々営業日の評価額を基に行う仕組みとなっておりますので、投資先バンガードファンドの騰落率は当ファンドの計算期間での2営業日前のものを利用しています。

期間中の価格の推移



バンガード・U.S.・ガバメント・ボンド・インデックス・ファンド(米ドル建て)

バンガード・U.S.・ガバメント・ボンド・インデックス・ファンドの当期の基準価額の騰落率*は、+8.48%でした。

* 当ファンドの基準価額の算定は投資先バンガードファンドの前々営業日の評価額を基に行う仕組みとなっておりますので、投資先バンガードファンドの騰落率は当ファンドの計算期間での2営業日前のものを利用しています。

期間中の価格の推移



バンガード・ユーロ・ガバメント・ボンド・インデックス・ファンド(ユーロ建て)

バンガード・ユーロ・ガバメント・ボンド・インデックス・ファンドの当期の基準価額の騰落率*は、+1.13%でした。

* 当ファンドの基準価額の算定は投資先バンガードファンドの前々営業日の評価額を基に行う仕組みとなっておりますので、投資先バンガードファンドの騰落率は当ファンドの計算期間での2営業日前のものを利用しています。

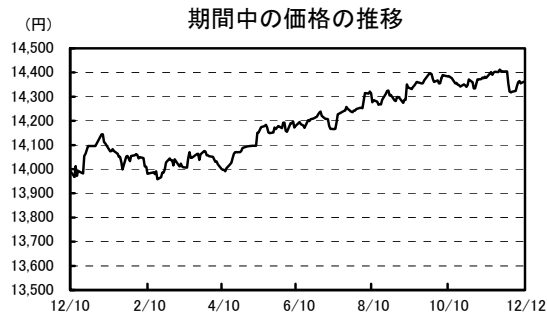
期間中の価格の推移



バンガード・ジャパン・ガバメント・ボンド・インデックス・ファンド(円建て)

バンガード・ジャパン・ガバメント・ボンド・インデックス・ファンドの当期の基準価額の騰落率*は、+2.66%でした。

* 当ファンドの基準価額の算定は投資先バンガードファンドの前々営業日の評価額を基に行う仕組みとなっておりますので、投資先バンガードファンドの騰落率は当ファンドの計算期間での2営業日前のものを利用しています。



為替レートの推移(対米ドル)

当期の対米ドルの為替レートは、7.33%の円高(ファンドの基準価額にはマイナスの影響)*となりました。

* 当ファンドの基準価額の算定は、当日の投資信託協会発表の評価用為替レートを使用して行なう仕組みとなっておりますので為替レートの変化率は、当ファンドの計算期間の投信協会発表の評価用為替レートを利用しています。



為替レートの推移(対ユーロ)

当期の対ユーロの為替レートは、6.45%の円高(ファンドの基準価額にはマイナスの影響)*となりました。

* 当ファンドの基準価額の算定は、当日の投資信託協会発表の評価用為替レートを使用して行なう仕組みとなっておりますので為替レートの変化率は、当ファンドの計算期間の投信協会発表の評価用為替レートを利用しています。



Ⅳ：当期の投資スタンス

当期も引き続き主に積立による資金の流入分を使って、定められた投資比率に従い各ファンドへの投資を行いました。株式市場の大幅な下落により、8月から9月にかけて株式の比率が債券と比較してやや低めに推移しましたが、追加の資金流入を利用して株式ファンドを購入することにより、徐々に株式の比率を高めました。なお、ファンドの売却は行っておりません。

Ⅴ：今後の運用方針

定められた投資比率に従い各ファンドへの投資を行います。原則として新規の流入資金を利用して、定められた投資比率に沿うように分散投資を行って参ります。

Ⅵ：分配金について

基準価額の水準等を考慮し、当期の分配については見送りとさせていただきます。

運用部 瀬下 哲雄

「Vanguard」(日本語での「バンガード」を含む)及び「tall ship logo」商標は、The Vanguard Group, Inc. が有し、セゾン投信株式会社及び承認された販売会社にのみ使用許諾されたものです。

また「セゾン・バンガード・グローバルバランスファンド」は、The Vanguard Group, Inc. 及びVanguard Investments Japan Ltdより提供、保証又は販売されるものではなく、また投資に関する助言を受けていることを表すものでもありません。

従って、The Vanguard Group, Inc. 及びVanguard Investments Japan Ltdは当ファンド・オブ・ファンズの発行又は売買に起因するいかなる損害に対しても、責任を有しません。

MSCI Japan Index、MSCI Europe Index、MSCI Pacific ex-Japan Index、MSCI Emerging Markets Indexに関する著作権、知的財産権その他の一切の権利はMSCIに帰属します。

また、MSCIは指数の内容を変更する権利及び公表を停止する権利を有しています。

Barclays Capital Global Aggregate U.S. Government Float Adjusted Bond Index、Barclays Capital Global Aggregate Euro Government Float Adjusted Bond Index、Barclays Capital Global Aggregate Japan Government Float Adjusted Bond Indexに関する一切の知的財産権その他の一切の権利はバークレイズ・キャピタル社に帰属します。

S&P500に関する著作権等の知的財産権その他の一切の権利は、The McGraw-Hill Companies, Inc. に帰属します。

TOPICS : 《当社の直接販売の状況 2010年12月11日～2011年12月12日》

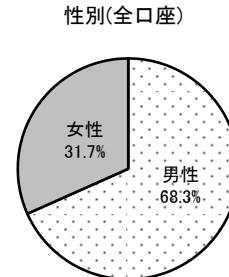
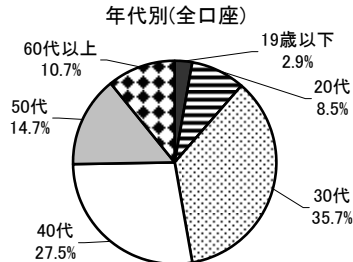
2011年12月12日現在 累計口座数 48,102件

セゾン投信に口座を開設いただいている方は48,102口座となり、間もなく5万名の方に口座を開設いただく規模となっております。世界の経済情勢が一進一退を繰り返す中、当期間では6,662名の増加となり前年の増加数を1,000件以上上回る成長となりました。

当期間も継続して毎月500件前後のお客様に新規口座を開設いただきました。

お客様の特徴(全口座)

年代別では、若い世代である40代以下のお客様が75%を占めており、性別では女性の方の比率が毎年少しずつ上がってきています。特に当期間では19歳以下と40代のお客様の比率が増加しました。

**ファンドの設定・解約の状況**

ファンドへの資金流入に関して、両ファンドとも運用を開始して以来、4年9ヶ月間継続して設定額が解約額を上回り流入超を続けております。解約額を差引いた後の純流入額について、8月には月間10億円を上回り、当期間では86億円を超える純流入となりました。

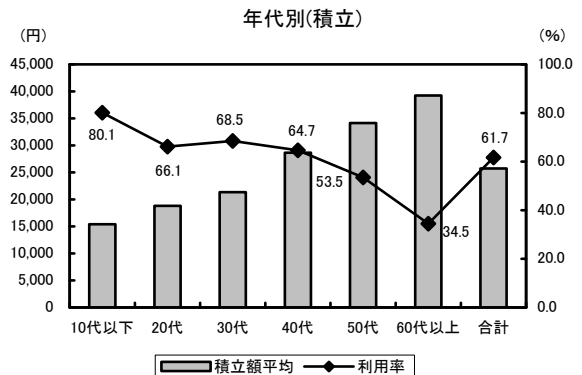
(2011年11月末現在。金額については、当社が運用、販売するファンド2種類を合計した数値)

定期積立プラン

長期での資産形成に特に大切な『時間分散』という考えを実現するサービスとしてご提供しております。このサービスは月々5,000円から開始できる点など引き続き多くのお客様からご支持いただき、前年とほぼ同じ水準となる全体の約62%の方にご活用いただいております。

※このグラフは、当社が運用、販売するファンド2種類いずれかにおいて、定期積立サービスをご利用いただいている方を対象とするデータを用いて作成しております。

※全顧客に対する2011年12月5日引落日の定期積立プランの利用率。



当社に口座を開設いただいている皆様には改めてこの場を借りて感謝を申し上げますとともに、今後も1年1年を大切に皆様への期待に応えた成長を続けられるよう、一つ一つのこだわりを大切に継続して努力してまいります。

■1万口当たりの費用の明細

項 目	第 5 期
(a) 信託報酬 (投 信 会 社) (販 売 会 社) (受 託 銀 行)	38円 (21) (14) (3)
(b) 財産維持手数料 (投 資 証 券)	2 (2)
(c) 保管費用等	0
合 計	40

(注1) 期中の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含む)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、下記の簡便法により算出した結果です。

(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率

(b) 財産維持手数料、(c) 保管費用等は、期中の各金額を各月末現在の受益権口数の単純平均で除したものです。

(注2) 財産維持手数料は、投資対象ファンドの購入・売却時に購入・売却資金より投資対象ファンドに直接支払われます。

(注3) 保管費用等には、監査費用が含まれます。

(注4) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

■期中の売買及び取引の状況 (2010年12月11日から2011年12月12日まで)

投資証券

		買 付		売 付		
		単 位 数	金 額	単 位 数	金 額	
外 国	ア イ ル ラ ン ド	バンガード・ジャパン・ストック・インデックス・ファンド	千口	千円	千口	千円
		バンガード・ジャパン・ガバメント・ボンド・インデックス・ファンド	39	410,224	—	—
	バンガード・U.S.500ストック・インデックス・ファンド	36	521,795	—	—	
	バンガード・U.S.ガバメント・ボンド・インデックス・ファンド	千口	千米ドル	千口	千米ドル	
	バンガード・パシフィック・エクスジャパン・ストック・インデックス・ファンド	1,830	22,671	—	—	
	バンガード・U.S.ガバメント・ボンド・インデックス・ファンド	69	10,836	—	—	
	バンガード・パシフィック・エクスジャパン・ストック・インデックス・ファンド	20	3,471	—	—	
	バンガード・エマージング・マーケット・ストック・インデックス・ファンド	60	9,443	—	—	
	バンガード・ヨーロッパ・ストック・インデックス・ファンド	千口	千ユーロ	千口	千ユーロ	
	バンガード・ユーロ・ガバメント・ボンド・インデックス・ファンド	1,118	11,972	—	—	
		94	14,554	—	—	

(注1) 金額は受渡し代金です。

(注2) 千単位未満は切捨てです。

■利害関係人との取引状況等 (2010年12月11日から2011年12月12日まで)

当期における利害関係人との取引はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当期における当ファンドに係る利害関係人は該当ありません。

■第二種金融商品取引業を兼業している委託会社の自己取引状況 (2010年12月11日から2011年12月12日まで)

該当事項はありません。

■ 自社による当ファンドの設定・解約状況（2010年12月11日から2011年12月12日まで）

該当事項はありません。

■ 組入資産の明細

ファンド・オブ・ファンズが組み入れた外貨建てファンドの明細

2011年12月12日現在

ファン ド 名	当 期 末			比 率	
	単 位 数 又は口数	評 価 額			
		外貨建金額	邦貨換算金額		
株式ファンド					
バンガード・ジャパン・ストック・インデックス・ファンド	千口 165	千円 1,662,491	千円 1,662,491	% 4.4	
バンガード・U.S.500 ストック・インデックス・ファンド	千口 8,900	千米ドル 111,824	千円 8,686,532	% 23.0	
バンガード・パシフィック・エックスジャパン・ストック・ファンド	80	13,264	1,030,405	2.7	
バンガード・エマージング・マーケット・ストック・インデックス・ファンド	226	32,972	2,561,303	6.8	
バンガード・ヨーロッパ・ストック・インデックス・ファンド	千口 4,515	千ユーロ 47,307	千円 4,909,081	% 13.0	
小 計	口 数 ・ 金 額	13,888	—	18,849,813	49.9
	銘 柄 数	5	—	—	
債券ファンド					
バンガード・ジャパン・ガバメント・ボンド・インデックス	千口 281	千円 4,042,345	千円 4,042,345	% 10.7	
バンガード・U.S.・ガバメント・ボンド・インデックス・ファンド	千口 566	千米ドル 95,149	千円 7,391,228	% 19.6	
バンガード・ユーロ・ガバメント・ボンド・インデックス・ファンド	千口 438	千ユーロ 68,578	千円 7,116,425	% 18.9	
小 計	口 数 ・ 金 額	1,286	—	18,549,999	49.1
	銘 柄 数	3	—	—	
合 計	口 数 ・ 金 額	15,174	—	37,399,813	99.1
	銘 柄 数	8	—	—	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 千単位未満は切捨てです。

(注3) 比率は、純資産総額に対する各通貨の投資証券評価額の比率です。

(注4) 比率は小数点第2位を四捨五入しています。

(注5) ファンド・オブ・ファンズが組み入れた外貨建てファンドの明細には外国で投資されている円貨建て資産を含みます。

■投資信託財産の構成

2011年12月12日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
投 資 証 券	千円 37,399,813	% 98.8
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	449,925	1.2
投 資 信 託 財 産 総 額	37,849,738	100.0

(注1) 評価額の千単位未満は切捨てです。比率は小数点第2位を四捨五入しています。

(注2) 当期末における外貨建純資産(37,399,813千円)の投資信託財産総額(37,849,738千円)に対する比率は98.8%です。外貨建純資産には外国で投資されている円建資産を含みます。

(注3) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。当期末における邦貨換算レートは1米ドル＝77.68円、1ユーロ＝103.77円です。

■資産、負債、元本及び基準価額の状況

当期末 2011年12月12日現在

項 目	当 期 末
(A) 資 産	37,849,738,275円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	449,925,217
投 資 証 券 (評 価 額)	37,399,813,058
(B) 負 債	101,521,979
未 払 解 約 金	9,966,156
未 払 信 託 報 酬	91,055,463
そ の 他 未 払 費 用	500,360
(C) 純 資 産 総 額 (A - B)	37,748,216,296
元 本	52,239,824,425
次 期 繰 越 損 益 金	△ 14,491,608,129
(D) 受 益 権 総 口 数	52,239,824,425口
1万口当たり基準価額 (C / D)	7,226円

<注記事項：当運用報告書作成時点では監査未了です。>

期首元本	42,027,516,304円
期中追加設定元本額	13,484,682,229円
期中一部解約元本額	3,272,374,108円
1口当たり純資産額	0.7226円

■損益の状況

当期 自2010年12月11日 至2011年12月12日

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	45,144,834円
受 取 利 息	230,700
そ の 他 収 益 金	44,914,134
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△ 2,389,071,591
売 買 益	898,374,429
売 買 損	△ 3,287,446,020
(C) 信 託 報 酬 等	△ 178,436,242
(D) 当 期 損 益 金 (A + B + C)	△ 2,522,362,999
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	△ 2,870,231,282
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	△ 9,099,013,848
(配 当 等 相 当 額)	54,691,793
(売 買 損 益 相 当 額)	△ 9,153,705,641
(G) 合 計 (D + E + F)	△ 14,491,608,129
次 期 繰 越 損 益 金 (G)	△ 14,491,608,129
追 加 信 託 差 損 益 金	△ 9,099,013,848
(配 当 等 相 当 額)	54,691,793
(売 買 損 益 相 当 額)	△ 9,153,705,641
分 配 準 備 積 立 金	23,814,833
繰 越 損 益 金	△ 5,416,409,114

(注1) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) (C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税相当額を含めて表示しています。

(注3) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

＜組入投資対象ファンドの内容＞

以下は当ファンドが投資対象としているバンガード・ファンドの現況です。貸借対照表の資産の部に計上された「投資証券」はこれら外国投資証券です。

現時点で入手できる直近の情報として2011年9月30日現在の内容を記載しており、入手可能な情報を委託会社にて翻訳、抜粋したものです。

- 投資比率とは、ファンドの純資産総額に対する当該資産の評価金額の比率をいいます。
- 株式の業種は世界産業分類基準による分類です。
- 債券の格付情報はムーディーズ、S&P、フィッチ社の格付けを記載しています。
- 単位未満は四捨五入しています。

1. バンガード・U.S. 500ストック・インデックス・ファンド

■組入上位10銘柄

	銘柄名称	業種	投資比率(%)
1	APPLE INC	情報技術	3.35
2	EXXON MOBIL CORP	エネルギー	3.35
3	INTERNATIONAL BUSINESS MACHINES CORP	情報技術	1.98
4	MICROSOFT CORP	情報技術	1.76
5	CHEVRON CORP	エネルギー	1.76
6	JOHNSON & JOHNSON	ヘルスケア	1.66
7	PROCTER & GAMBLE CO	生活必需品	1.65
8	AT&T INC	電気通信サービス	1.60
9	GENERAL ELECTRIC CO	資本財・サービス	1.53
10	COCA-COLA CO	生活必需品	1.47

■業種別構成比率

資産の種類	業種	構成比率(%)	S&P500 インデックス ベンチマーク構成比(%)
株式	情報技術	19.4	19.4
	金融	13.6	13.6
	ヘルスケア	12.1	12.1
	生活必需品	11.7	11.8
	エネルギー	11.6	11.6
	一般消費財・サービス	10.6	10.6
	資本財・サービス	10.3	10.3
	公益事業	4.0	4.0
	素材	3.4	3.3
	電気通信サービス	3.3	3.3

■費用明細

ファンド財産維持手数料率 (上限)(%)		運用管理費率 (年率)(%)
購入時	解約時	
なし	なし	0.38

2. バンガード・ヨーロッパン・ストック・インデックス・ファンド

■組入上位10銘柄

	銘柄名称	国／地域	業種	投資比率(%)
1	NESTLE SA	スイス	生活必需品	3.26
2	HSBC HOLDINGS PLC	イギリス	金融	2.35
3	VODAFONE GROUP PLC	イギリス	電気通信サービス	2.26
4	NOVARTIS AG	スイス	ヘルスケア	2.23
5	ROCHE HOLDING AG	スイス	ヘルスケア	1.94
6	BP PLC	イギリス	エネルギー	1.94
7	ROYAL DUTCH SHELL PLC CLASS A	イギリス	エネルギー	1.91
8	GLAXOSMITHKLINE PLC	イギリス	ヘルスケア	1.83
9	TOTAL SA	フランス	エネルギー	1.61
10	ROYAL DUTCH SHELL PLC CLASS B	イギリス	エネルギー	1.44

■国・地域別構成比率

資産の種類	国／地域	構成比率 (%)	MSCI Europe ベンチマーク構成比(%)
株式	イギリス	35.0	35.0
	フランス	14.4	14.4
	スイス	13.5	13.5
	ドイツ	12.2	12.2
	スペイン	5.5	5.5
	スウェーデン	4.5	4.5
	オランダ	3.8	3.8
	イタリア	3.7	3.7
	デンマーク	1.6	1.6
	ベルギー	1.5	1.5
	フィンランド	1.4	1.4
	ノルウェー	1.4	1.4
	オーストリア	0.4	0.4
	ポルトガル	0.4	0.4
	アイルランド	0.4	0.4
ギリシャ	0.3	0.3	

■業種別構成比率

資産の種類	業種	構成比率 (%)	MSCI Europe ベンチマーク構成比(%)
株式	金融	18.9	18.9
	生活必需品	14.1	14.1
	ヘルスケア	11.9	11.9
	エネルギー	11.4	11.4
	資本財・サービス	10.3	10.3
	素材	9.3	9.3
	一般消費財・サービス	8.1	8.1
	電気通信サービス	7.5	7.4
	公益事業	5.4	5.4
	情報技術	3.1	3.2

■費用明細

ファンド財産維持手数料率 (上限)(%)		運用管理費率 (年率)(%)
購入時	解約時	
0.20	なし	0.50

3. バンガード・ジャパン・ストック・インデックス・ファンド

■組入上位10銘柄

	銘柄名称	業種	投資比率(%)
1	トヨタ自動車	一般消費財・サービス	4.42
2	三菱UFJフィナンシャルグループ	金融	2.69
3	キヤノン	情報技術	2.40
4	ホンダ	一般消費財・サービス	2.24
5	三井住友フィナンシャルグループ	金融	1.77
6	武田薬品工業	ヘルスケア	1.73
7	みずほフィナンシャルグループ	金融	1.55
8	三菱商事	資本財・サービス	1.34
9	NTT DOCOMO	電気通信サービス	1.29
10	ファナック	資本財・サービス	1.24

■業種別構成比率

資産の種類	業種	構成比率(%)	MSCI ジャパン・インデックス ベンチマーク構成比(%)
株式	資本財・サービス	20.3	20.3
	一般消費財・サービス	19.2	19.1
	金融	17.4	17.4
	情報技術	12.5	12.5
	素材	7.5	7.5
	ヘルスケア	6.8	6.8
	生活必需品	6.1	6.2
	電気通信サービス	4.5	4.5
	公益事業	4.0	4.0
	エネルギー	1.7	1.7

■費用明細

ファンド財産維持手数料率 (上限)(%)		運用管理費率 (年率)(%)
購入時	解約時	
なし	なし	0.50

4. バンガード・パシフィック・エクスジャパン・ストック・インデックス・ファンド

■組入上位10銘柄

	銘柄名称	国/地域	業種	投資比率(%)
1	BHP BILLITON LTD	オーストラリア	素材	8.97
2	COMMONWEALTH BANK OF AUSTRALIA	オーストラリア	金融	5.67
3	WESTPAC BANKING CORP	オーストラリア	金融	4.89
4	AUSTRALIA & NEW ZEALAND BANKING GROUP	オーストラリア	金融	4.05
5	NATIONAL AUSTRALIA BANK LTD	オーストラリア	金融	3.88
6	WESFARMERS LTD	オーストラリア	生活必需品	2.53
7	WOOLWORTHS LTD	オーストラリア	生活必需品	2.41
8	RIO TINTO LTD	オーストラリア	素材	2.15
9	AIA GROUP LTD	香港	金融	1.98
10	NEWCREST MINING LTD	オーストラリア	素材	1.82

■ 国・地域別構成比率

資産の種類	国／地域	構成比率 (%)	MSCI バシフィック エックスジャパン ベンチマーク構成比 (%)
株式	オーストラリア	64.9	64.9
	香港	20.8	20.8
	シンガポール	13.3	13.3
	ニュージーランド	1.0	1.0

■ 業種別構成比率

資産の種類	業 種	構成比率 (%)	MSCI バシフィック エックスジャパン ベンチマーク構成比 (%)
株式	金融	46.2	46.2
	素材	18.1	18.1
	生活必需品	8.2	8.2
	資本財・サービス	8.2	8.2
	一般消費財・サービス	5.1	5.1
	エネルギー	4.2	4.2
	公益事業	4.2	4.2
	電気通信サービス	3.3	3.3
	ヘルスケア	2.0	2.0
	情報技術	0.5	0.5

■ 費用明細

ファンド財産維持手数料率 (上限) (%)		運用管理費率 (年率) (%)
購入時	解約時	
0.10	なし	0.40

5. バンガード・エマーシング・マーケット・ストック・インデックス・ファンド

■ 組入上位10銘柄

	銘柄名称	国／地域	業種	投資比率 (%)
1	SAMSUNG ELECTRONICS CO.LTD.	韓国	情報技術	2.48
2	CHINA MOBILE LTD	香港	電気通信サービス	1.94
3	TAIWAN SEMICONDUCTOR MANUFACTURING CO.LTD	台湾	情報技術	1.69
4	AMERICA MOVIL SAB DE CV	メキシコ	電気通信サービス	1.44
5	VALE SA PRIOR PFD	ブラジル	素材	1.33
6	GAZPROM OAO	ロシア	エネルギー	1.18
7	PETROLEO BRASILEIRO SA PRIOR PFD	ブラジル	エネルギー	1.16
8	ITAU UNIBANCO HOLDING SA PRIOR PFD	ブラジル	金融	1.12
9	CNOOC LTD	香港	エネルギー	0.97
10	INDUSTRIAL & COMMERCIAL BK OF CHINA	香港	金融	0.97

■ 国・地域別構成比率

資産の種類	国／地域	構成比率 (%)	MSCI エマージング マーケット・インデックス ベンチマーク構成比(%)
株式	中国	17.5	16.8
	韓国	14.8	14.7
	ブラジル	14.6	14.6
	台湾	10.9	11.5
	南アフリカ	7.8	7.8
	インド	7.7	7.4
	ロシア	6.4	6.4
	メキシコ	4.7	4.6
	マレーシア	3.4	3.4
	他	12.2	12.8

■ 業種別構成比率

資産の種類	業 種	構成比率 (%)	MSCI エマージング マーケット・インデックス ベンチマーク構成比(%)
株式	金融	23.7	23.6
	素材	13.9	14.0
	エネルギー	13.9	13.8
	情報技術	12.6	12.6
	電気通信サービス	8.8	8.8
	一般消費財・サービス	8.2	8.1
	生活必需品	7.6	7.5
	資本財・サービス	6.7	6.7
	公益事業	3.5	3.5
	ヘルスケア	1.1	1.4

■ 費用明細

ファンド財産維持手数料率 (上限)(%)		運用管理費率 (年率)(%)
購入時	解約時	
0.40	0.40	0.65

6. バンガード・U.S. ガバメント・ボンド・インデックス・ファンド

■ 組入上位10銘柄

	銘柄名称	証券種別	利率(%)	償還年月日	投資比率(%)
1	U.S. TREASURY N/B	国債証券	3.3750	2013/6/30	1.89
2	U.S. TREASURY N/B	国債証券	1.2500	2014/2/15	1.80
3	U.S. TREASURY N/B	国債証券	4.2500	2014/11/15	1.79
4	U.S. TREASURY N/B	国債証券	2.3750	2014/10/31	1.68
5	U.S. TREASURY N/B	国債証券	2.7500	2016/11/30	1.56
6	U.S. TREASURY N/B	国債証券	2.7500	2013/10/31	1.50
7	U.S. TREASURY N/B	国債証券	2.6250	2014/7/31	1.43
8	U.S. TREASURY N/B	国債証券	3.1250	2016/10/31	1.38
9	U.S. TREASURY N/B	国債証券	1.1250	2012/12/15	1.38
10	U.S. TREASURY N/B	国債証券	1.1250	2013/6/15	1.35

■ 残存期間別構成比率

期 間	構成比率 (%)
5年未満	53.9
5年以上10年未満	30.3
10年以上	15.8

■ 格付別構成比率

格 付	構成比率 (%)
AAA	99.5
AA	0.2

■ 費用明細

ファンド財産維持手数料率 (上限)(%)		運用管理費率 (年率)(%)
購入時	解約時	
なし	なし	0.30

7. バンガード・ユーロ・ガバメント・ボンド・インデックス・ファンド

■組入上位10銘柄

	銘柄名称	国/地域	証券種別	利率(%)	償還年月日	投資比率(%)
1	REPUBLIC OF ITALY	イタリア	国債証券	4.2500	2020/3/1	1.07
2	GOVT OF FRANCE	フランス	国債証券	4.2500	2023/10/25	0.92
3	BUNDESREPUBLIC	ドイツ	国債証券	3.0000	2020/7/4	0.90
4	BUNDESREPUBLIC	ドイツ	国債証券	4.2500	2014/7/4	0.89
5	BUNDESREPUBLIC	ドイツ	国債証券	3.5000	2016/1/4	0.87
6	BUNDESREPUBLIC	ドイツ	国債証券	1.7500	2013/6/14	0.84
7	GOVT OF FRANCE	フランス	国債証券	4.2500	2019/4/25	0.83
8	GOVT OF FRANCE	フランス	国債証券	5.0000	2016/10/25	0.79
9	BUNDESREPUBLIC	ドイツ	国債証券	3.2500	2020/1/4	0.78
10	BUNDESREPUBLIC	ドイツ	国債証券	3.7500	2013/7/4	0.77

■残存期間別構成比率

期間	構成比率(%)
5年未満	46.3
5年以上10年未満	31.5
10年以上	22.2

■格付別構成比率

格付	構成比率(%)
AAA	56.4
AA	38.9
A	1.6
<A	3.1

■費用明細

ファンド財産維持手数料率(上限)(%)		運用管理費率(年率)(%)
購入時	解約時	
0.10	なし	0.30

8. バンガード・ジャパン・ガバメント・ボンド・インデックス・ファンド

■組入上位10銘柄

	銘柄名称	証券種別	利率(%)	償還年月日	投資比率(%)
1	第312回利付国債(10年)	国債証券	1.2000	2020/12/20	1.88
2	第71回利付国債(5年)	国債証券	1.3000	2013/3/20	1.67
3	第305回利付国債(10年)	国債証券	1.3000	2019/12/20	1.61
4	第75回利付国債(5年)	国債証券	1.1000	2013/9/20	1.46
5	第114回利付国債(20年)	国債証券	2.1000	2029/12/20	1.28
6	第273回利付国債(10年)	国債証券	1.5000	2015/9/20	1.22
7	第88回利付国債(5年)	国債証券	0.5000	2015/3/20	1.22
8	第309回利付国債(10年)	国債証券	1.1000	2020/6/20	1.20
9	第313回利付国債(10年)	国債証券	1.3000	2021/3/20	1.19
10	第303回利付国債(10年)	国債証券	1.4000	2019/9/20	1.16

■ 残存期間別構成比率

期 間	構成比率 (%)
5年未満	50.8
5年以上10年未満	28.8
10年以上	20.4

■ 格付別構成比率

格 付	構成比率 (%)
Aa	100.0

■ 費用明細

ファンド財産維持手数料率 (上限) (%)		運用管理費率 (年率) (%)
購入時	解約時	
0.10	なし	0.30

※上記に記載されている各ファンドの運用管理費率とは、投資対象ファンドごとの平均純資産総額に対する運用及び管理等にかかる費用の総額を示したものです。

※運用管理費については、バンガード・グループとセゾン投信との個別契約により、記載されている上記運用管理費から割戻しの方法で実質的に低減された料率が適用されております。表記されている運用管理費率は割戻し分を控除しておりません。

本書では、各投資対象ファンドを以下の通りに省略して記載することがありますのでご了承ください。

バンガード・U.S. 500ストック・インデックス・ファンド	→ U.S. 500ストック及びU.S. 500ストック・インデックス・ファンド
バンガード・ヨーロッパ・ストック・インデックス・ファンド	→ ヨーロピアン・ストック及びヨーロッパ・ストック・インデックス・ファンド
バンガード・ジャパン・ストック・インデックス・ファンド	→ ジャパン・ストック及びジャパン・ストック・インデックス・ファンド
バンガード・パシフィック・エクスジャパン・ストック・インデックス・ファンド	→ パシフィック・エクスジャパン・ファンド及びパシフィック・エクスジャパン・ストック・ファンド
バンガード・エマージング・マーケット・ストック・インデックス・ファンド	→ エマージング・マーケット・ストック及びエマージング・マーケット・ストック・インデックス・ファンド
バンガード・U.S. ・ガバメント・ボンド・インデックス・ファンド	→ U.S. ・ガバメント・ボンド及びU.S. ・ガバメント・ボンド・インデックス・ファンド
バンガード・ユーロ・ガバメント・ボンド・インデックス・ファンド	→ ユーロ・ガバメント・ボンド及びユーロ・ガバメント・ボンド・インデックス・ファンド
バンガード・ジャパン・ガバメント・ボンド・インデックス・ファンド	→ ジャパン・ガバメント・ボンド及びジャパン・ガバメント・ボンド・インデックス・ファンド